

福島県立医科大学公式 Web サイトリニューアル基本計画

1 リニューアルの目的

公立大学法人福島県立医科大学の重要な情報発信ツールの一つである「福島県立医科大学公式 Web サイト」について現在のユーザビリティ※及びアクセシビリティ※の水準を大幅に向上させ、閲覧者にとってより分かりやすく、かつ情報が探しやすい Web サイトにリニューアルする。

また、コンテンツの内容及び表現方法を見直すことにより、本学の特徴及び優位性を効果的に PR し、ブランディングを向上させる。

※ ユーザビリティとは使いやすさ、使い勝手のこと。利用者が対象を操作して目的を達するまでの間に、迷ったり、間違えたり、ストレスを感じたりすることなく使用できる度合いを表す概念

※ アクセシビリティとは、近づきやすさ、利用しやすさ、などの意味を持つ。IT 分野では、機器やソフトウェア、システム、情報、サービスなどが身体の状態や能力の違いによらず様々な人から同じように利用できる状態やその度合いのことを指す。

2 基本的な考え方

- ① 全ページ、レスポンシブデザイン※を採用し、モバイル閲覧に対応する。

現代はスマホファーストの時代であり、Web サイトも PC よりスマートフォンによる閲覧が多数を占めている。特に高校生、大学生はその傾向が顕著であり、モバイル閲覧に対応することが最重要課題である。

※ レスポンシブデザインとは、スマートフォン、タブレット、PC といった複数の異なる画面サイズに合わせて、ページのレイアウトやデザインを、自動的に最適化させること

- ② CMS を導入し、専門知識なしに Web サイトの追加・更新ができるようにする。

現在の Web サイトは一部を除き CMS（コンテンツ管理システム）を導入していないため、更新に際し HTML 等の専門言語を用いる必要があり、即応性に欠け、タイムリーな情報発信に支障を来している。

- ③ Web サイト全体について階層の整理・統合を実施すると共に情報の探しやすさを追求し、ユーザーを迷わせないナビゲーション設計を実現する。

- ④ 動画や写真、イラスト、図表を効果的に活用し、できる限り「見る」だけで内容がイメージできるデザインを追求する。

※デザインは企画プロポーザルにより、最も優秀な提案を行った企業に委託する。

- ⑤ Web サイトリニューアルに伴い、福島県立医科大学公式 Web サイトの情報は基本的に学内サーバに格納することとする。ただし、県からの委託事業等独自の財源で運営している Web サイトはこの限りではないこととする。

また、既存の契約等の関係で当面学内サーバへの格納が困難な Web サイトに関しては別途協議する。

3 コンテンツ作成の方向性

コンテンツ作成にあたっては教育・研究・診療を三本柱とする。

- ・優秀な学生を呼び込み、しっかり教育を行い立派な医療人を育成
- ・高度な研究活動を継続的に実施
- ・高度な知識に裏打ちされた医療サービスを提供

一連の活動を見た学生が本学への入学意欲を高める「プラスの循環」を意識しコンテンツを作成する。

地域医療、復興推進等三本柱以外の情報に関しても「プラスの循環」を念頭に置き、コンテンツを充実させる。

① 「教育」を最重点コンテンツとする。

本学の使命であり、特徴や優位性を示す項目である「教育」を前面に打ち出しコンテンツを作成する。少子化の中、優秀な学生を獲得するために入試・入学から卒業・就職までの各ステージにおける状況・取り組み等、特設ページの作成も含め、教育に関する情報を充実させる。

② 「研究」及び「診療」を重点コンテンツとする。

研究：本学の特色を生かした独創的な研究についてその成果を県民はもとより広く社会に還元すべく、分かりやすく掲載する。

診療：患者目線に立ち、各科毎の診療に関する情報やフロアガイド、駐車場マップ等をスマートフォン等のモバイル端末でも閲覧できるように分かりやすく掲載する。

また、臨床研修医や就職したい医療関係者向けの情報等に関しても明確に分かりやすく示す。

③ 受験情報、学生生活、地域医療、復興推進に関する情報も分野毎に精査を行い、ターゲットを意識した上でコンテンツの充実を図る。

④ 医学部各講座の Web サイトについては掲載する基本項目（講座内容、診療内容、研究実績、教育内容等）を見直した上で新たにコンテンツを作成する。

4 リニューアルの範囲

① 全てリニューアルするページ

基本的に②、③を除く全てのページを全面的にリニューアルする。

また、英語版 Web サイトも併せてリニューアルする。

法人、医学部、各講座、附属病院、付属施設等

② 一部リニューアルするページ

既にモバイル閲覧に対応し、CMSを導入している看護学部、保健科学部、会津医療センターについてはイメージの統一を図るため各ポータルページのリニューアルを実施するほか、この機会に必要とされるページの改修を実施する。

③ 個別に対応を検討するページ

県からの委託事業等独自の財源で Web サイトを運営しているふくしま国際医療科学センター、地域医療支援センター、医療人・育成支援センター、エコチル調査ユニットセンター等については、モバイル閲覧対応の有無、CMSの導入状況等改修の必要性について個別に検討した上で改修の範囲を決定する。

5 Web サイト運用に関するルールの策定及び運営体制の再構築※

Web サイトリニューアルと並行して Web サイト運用に関するルールの策定すると共に運営体制の再構築を行う。

① 外部向けの Web サイトポリシー、プライバシーポリシー、ソーシャルメディアガイドラインを策定・公表する。

- ・ Web サイトポリシー：掲載内容（禁止事項）、著作権、リンク等の定め
- ・ プライバシーポリシー：個人情報の取扱い等
- ・ ソーシャルメディアガイドライン：公式アカウントの定義、使用する SNS、禁止事項等

② 法人内の Web サイト運用マニュアル等の策定

- ・ Web サイト運用マニュアルの策定：Web サイト全体の管理、担当ページの管理、更新権限の明確化（ページ毎に管理権限を付与）、申請プロセス・ページ公開までの承認フローの制定、リニューアルの企画、研修プログラム等

③ 保守契約の締結及び分析ツールの導入

Web サイトを常に魅力的な状態に保つため、保守契約を締結し、不具合等の改修、軽微なページの変更等を迅速に処理する。また、リニューアルの前後に分析ツールにより各ページ毎の閲覧者数等を解析し、Web サイトリニューアルの効果を検証する。

また、分析ツールはリニューアル後も運用を行い、データを活用することにより常に魅力的な Web サイトを目指し、改修を行う。

※ルールの策定及び運営体制の再構築は、Web サイトの管理ページの構築等 Web サイトリニューアルと密接な関係にあることから、ノウハウを有する民間事業者等の提案を取り入れ、同時並行で進めていく。